

平成25年度

# 学校関係者評価 報告書

学校法人 青池学園

若狭医療福祉専門学校

# 若狭医療福祉専門学校 学校関係者評価報告

学校法人青池学園 若狭医療福祉専門学校は、教育理念、教育目的等をはじめとする学校教育及び学校運営について自己点検・自己評価を実施し、「平成24年度 学校自己点検・自己評価報告書」を取りまとめ、当校のホームページに公表いたしました。

また、このたび、学校関係者評価委員会を設置し、当校に関連する企業・業界の方々や教育関係者の皆様より当校の学校教育及び学校運営に対し、幅広くかつ的確なご意見、ご指導を賜りました。頂戴いたしましたご意見等につきましては「平成25年度 学校関係者評価報告書」としてご報告させていただきます。

今後は、委員の皆様から頂戴いたしました貴重なご意見やご指摘を真摯に受け止め、大いなる気づきとし、社会のニーズに応えられる学生指導と教育の質の保証及び向上を目指し、教職員一同邁進して参る所存でございます。

関係者の皆様には、今後とも尚一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年11月25日  
学校法人 青池学園  
若狭医療福祉専門学校  
校長 青池 浩生

# 平成25年度 学校関係者評価委員会 開催概要

## 1. 学校関係者評価委員会開催日時

平成25年10月31日（木）10時00分～12時30分

## 2. 場所

本校ホール

## 3. 出席者（学校関係者評価委員委員一覧表）

	学校評価委員	所属	役職名
1	秋山 義嗣	福井県美浜町社会福祉協議会	事務局長
2	今井 静雄	福井県立美方高等学校	校長
3	川島 一郎	株式会社 斎藤経営	所長代理
4	窪 博司	学校法人 青池学園	評議員
5	中村 健治	介護老人保健施設 ゆなみ	介護福祉士（卒業生）
6	青池 浩生	若狭医療福祉専門学校	校長
7	西村 久美子	若狭医療福祉専門学校	教務主任兼介護福祉科 学科長
8	山之内 真宏	若狭医療福祉専門学校	理学療法科 学科長
9	浅妻 秀治	若狭医療福祉専門学校	事務長

## 4. 学校関係者評価委員会次第

- ① 開会
- ② 校長挨拶
- ③ 学校関係者評価委員紹介
- ④ 本校教職員紹介
- ⑤ 委員長選任（校長を選任）
- ⑥ 自己点検・評価結果についての説明（校長）
- ⑦ 意見交換
- ⑧ 閉会

5. 若狭医療福祉専門学校「平成24年度自己点検・自己評価報告書」に関する審議・評価  
 〈自己点検・自己評価について〉

評価項目	評価・意見
基準1 教育理念・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱心にやっている。</li> <li>・理学療法科の国家試験の結果について、当初は学力的にすべてがそろった形で希望者がたくさんいたわけではない中で、100%の結果は経営が安定している結果と思われる。</li> <li>・「学校における職業教育の特色は何か」について詳しく聞かせてほしい。</li> </ul>
基準2 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営は学校運営の項目に入るのか。</li> <li>・「運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか」と「意思決定システムは確立されているか」が3（ほぼ適切）になっている理由は。</li> <li>・学内のサーバーからどこまでのぞけるのか。誰が覗いたかまでわかるのか。また、外部からは覗けるのか。</li> <li>・自己点検・自己評価は何かをモデルにして作成したのか。</li> </ul>
基準3 教育活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場では、学生個人の能力にあわせて実習を進めている。</li> <li>・介護福祉科では、昔は即戦力（すべての技術を実習で学ぶ）となる人材を育てることを目的にしていたが、今は介護過程を学ぶことを目的に実習している気がする。</li> <li>・理学療法科で、モチベーションが上がらない学生に対してどのような対応をしているのか。</li> </ul>
基準4 教育成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年前に学校側が主体となって同窓会を開催したが、継続していきたいがどうしたらよいか。将来的には卒業生主体で運営してほしい。</li> <li>・同窓会については個人個人では連絡が取りにくく集まりにくいので、まずは学校主導で動いてほしい。</li> </ul>
基準5 学生支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奨学金は何%くらいの学生が利用しているのか。</li> <li>・奨学金貸与者が退学してしまったらどのように対応しているのか。</li> </ul>
基準6 教育環境	特になし
基準7 学生の受入れ募集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、どのようにPRしていったら効果的か。</li> <li>・施設も地元出身の人材を採用したいと思っているので、地元出身者を増やす。</li> <li>・指示待ち的ではなく「私はこうしたい」という考えを持った学生を育ててほしい。</li> <li>・小浜より西の地域（大飯・高浜）での美浜校に対する知名度が低いのでPRすべき。</li> <li>・就職率をPRする。</li> <li>・卒業生から紹介してもらおう。</li> <li>・地元で就職できる点をアピールする。</li> <li>・学校の良いところを伝えていく。</li> </ul>
基準8 財務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務基盤は安定している。流動資産（現金・預金）も多い。</li> <li>・「財務情報公開の体制整備はできているのか」についてどういうことなのか。例えば入学希望者から閲覧希望があれば対応できるのか。</li> </ul>

基準9 法令等の遵守	・法令とは私立学校法か学校法人全体を占めている基準か？
基準10 社会貢献・地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さい時からボランティアを経験できるシステム作りをしていく必要がある。</li> <li>・地元企業の経営者との連携（公開講座など）が大切。</li> <li>・地域・社会貢献として地元企業から応援してもらい、その資金面を学生に還元していく。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己点検は年に何回するのか。</li> <li>・専修学校は今後すべて行うのか。</li> </ul>

## 6. 今後の取組み

各委員からの貴重なご意見、ご要望を真摯に受けとめるとともに、検討・改善し今後の教育活動に生かして参りたいと思います。特に専門職を目指すためのより実践的なカリキュラムの作成、在学中・卒後のフォローアップについてなど、平成25年度中にさらに体制を強化し、学校運営に活用して、より良い教育による学生の育成に努めます。

以上